

足し算は、公式には_____と呼ぶ。

足し算で、同じ符号の数は、
符号はそのままで、絶対値を足す。

例えば、 $(+3) + (+2)$ は、

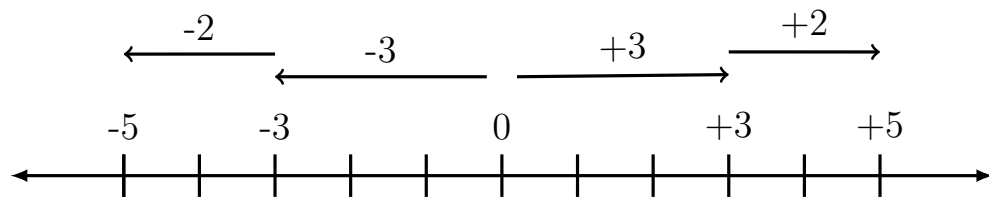
符号は_____で、絶対値が_____だから_____になる。

$$(+3) + (+2) =$$

例えば、 $(-3) + (-2)$ は、

符号は_____で、絶対値が_____だから_____になる。

$$(-3) + (-2) =$$



例題 1 以下の数を、計算しなさい。

$$(1) (+3) + (+5) =$$

$$(2) (-3) + (-5) =$$

$$(3) (+6) + (+7) =$$

$$(4) (-6) + (-7) =$$

$$(5) (+11) + (+2) =$$

$$(6) (-11) + (-2) =$$

$$(7) (+13) + (+17) =$$

$$(8) (-13) + (-17) =$$